## 第48回 定時株主総会 招集ご通知

開催日時:2019年6月18日(火曜日)午前10時30分

開催場所:静岡県浜松市中区東伊場1-3-1

グランドホテル浜松2階「鳳の間」

#### 議決権行使期限

#### 2019年6月17日(月曜日)午後5時

目 次	招集ご通知
	事業報告······ 5
	計算書類等19
	監査報告書23
	株主総会参考書類29

## 株 主 各 位

静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1 株式会社 ハマキョウレックス 代表取締役社長 大須賀 秀 徳

## 第48回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第48回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

なお、当日ご出席いただけない場合は、書面又はインターネット等により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ「議決権行使のご案内」(3~4ページ)に沿って議決権を行使してくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1. 日 時 2019年6月18日(火曜日)午前10時30分
- 2. 場 所 静岡県浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松 2 階「鳳の間」 末尾の会場ご案内図をご参照いただき、お間違いのないようご注意
- <u>願います。</u> **3. 目的事項** 
  - 報告事項 1 第48期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)

事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役 会の連結計算書類監査結果報告の件

**2** 第48期(自2018年4月1日 至2019年3月31日) 計算書類の内容報告の件

決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役9名選任の件

第3号議案 監査役1名選任の件

4. 招集にあたっての決定事項

議決権の不統一行使に際しての事前のご通知方法

議決権の不統一行使をされる場合には、株主総会の3日前までに議決権の不統一 行使を行う旨とその理由を書面により当社にご通知ください。

以上

- 1. 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 2. 本定時株主総会招集ご通知添付書類のうち、以下の事項につきましては、法令及び当社定款の規定にもとづき、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しております。
  - ①会社の体制及び方針
  - ②連結株主資本等変動計算書
  - ③連結注記表
  - 4株主資本等変動計算書
  - ⑤個別注記表
- 3. 監査役及び会計監査人が監査した連結計算書類及び計算書類は、本定時株主総会招集ご通知の添付書類に記載したもののほか、当社ウェブサイトに掲載した連結注記表及び個別注記表を含んでおります。
- 4. 株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト(<a href="http://www.hamakyorex.co.jp/">http://www.hamakyorex.co.jp/</a>) に掲載させていただきます。

#### 【ご案内】 懇親会のお知らせ

株主総会終了後、2階「鳳の間」にて、皆様と当社役員との懇親会を催したいと存じますので、お気軽にご出席いただき、ご意見・ご質問などを賜りたいと存じます。



## 議決権行使のご案内

株主総会における議決権は、株主の皆さまの大切な権利です。 後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使してくださいますよう お願い申しあげます。

議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。



## 株主総会に ご出席する方法

当日ご出席の際は、お手数ながら、 同封の議決権行使書用紙を会場 受付へご提出ください。

株主総会開催日時

2019年6月18日(火曜日) 午前10時30分



## 書面で議決権を 行使する方法

同封の議決権行使書用紙に各議案 の賛否をご表示のうえ、ご返送 ください。

行使期限

2019年6月17日 (月曜日) 午後5時00分到着分まで



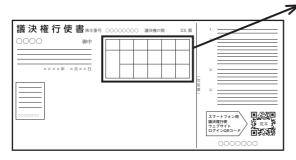
## インターネットで議決権を 行使する方法

次ページの案内に従って、議案の 替否をご入力ください。

行使期限

2019年6月17日 (月曜日) 午後5時00分完了分まで

## 議決権行使書用紙のご記入方法のご案内



・こちらに議案の賛否をご記入ください。

#### 第2号議案

- 全員賛成の場合
- ≫ 「賛」の欄にO印
- 全員否認する場合
- 「否」の欄に〇印 >>
- 一部の候補者を 否認する場合
- 「替」の欄に〇印をし、 否認する候補者の番号を

#### ご記入ください。

#### 第1、3号議案

- 賛成の場合
- ≫ 「替 | の欄に○印
- 否認する場合
- 「否」の欄に〇印

書面およびインターネットの両方で議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使を有効な議決権行使として お取り扱いいたします。

また、インターネットにより複数回、議決権行使をされた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

## インターネット等による議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく 議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読取ってください。



- ※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



#### 「スマート行使」での議決権行使は1回に限り 可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですが PC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の 「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、 再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読取っていただくと、PC向けサイトへ 遷移出来ます。

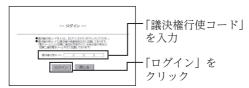
## 議決権行使コード・パスワードを 入力する方法

議決権行使 ウェブサイト https://www.e-sokai.jp

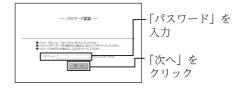
1 議決権行使ウェブサイトにアクセスしてください。



**2** 議決権行使書用紙に記載された 「議決権行使コード」をご入力ください。



**3** 議決権行使書用紙に記載された 「パスワード」をご入力ください。



4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

インターネットによる議決権行使で パソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などが ご不明な場合は、右記にお問い合わせください。 日本証券代行株式会社 代理人部 ウェブサポート専用ダイヤル [電話] **0120 (707) 743** 

受付時間 9:00~21:00 (土曜、白曜、祝日も受付)

機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

#### (添付書類)

# 事 業 報 告 (自 2018年4月1日) 至 2019年3月31日

#### 1. 企業集団の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策により企業収益や設備投資には底堅さが見られ緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中貿易摩擦や不安定な欧州情勢等の影響により、依然として先行き不透明な状況にあります。

当業界におきましても、原油価格の高騰や人手不足等、経営環境は引続き厳しい状況が続いております。

こうした中、当企業グループの当連結会計年度は、営業収益1,159億19百万円(前年同期比12.0%増)、営業利益99億13百万円(同9.8%増)、経常利益103億62百万円(同8.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益59億5百万円(同5.9%増)となりました。

事業のセグメント別の状況は次のとおりであります。

#### 【物流センター事業】

当連結会計年度の営業収益は、614億50百万円(前年同期比17.4%増)、営業利益は65億76百万円(同9.5%増)となりました。

増収増益の主な要因につきましては、㈱HMKロジサービスを子会社化したこと、物流センター運営の充実と前連結会計年度及び当連結会計年度に受託したセンターが順次業績に寄与したことによるものであります。

また、新規受託の概況につきましては、14社の物流を受託しております。

稼働状況につきましては、14社のうち13社稼働しております。残りの1社につきましては、2019年4月以降の稼働を目指し準備を進めてまいります。

物流センターの総数は、前連結会計年度末比12センター増加し、115センターとなりました。

センター数が大きく増加した要因につきましては、第3四半期に㈱HMKロジサービスを子会社化したことによるものであります。

引続き日々収支、全員参加、コミュニケーションを徹底して行い、収支改善に向け 取組んでまいります。

#### 【貨物自動車運送事業】

当連結会計年度における営業収益は、544億68百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益33億28百万円(同10.4%増)となりました。

営業収益につきましては、前年同期比33億18百万円増加いたしました。増収の主な要因は、前連結会計年度より実施してまいりました運賃値上交渉による増加と、同業他社との共同輸送による取引の増加等によるものであります。

営業利益につきましては、燃料単価上昇による燃料費や、ドライバー不足に伴う外 注費の増加の影響はあったものの、運賃値上等による営業収益の増加により、前年同 期比3億13百万円増加いたしました。

今後につきましては、運賃値上げ交渉を継続して実施してまいります。また、2018年11月に㈱エービーエクスプレス(東京都大田区)の株式を取得いたしました。これにより、都心部での配達強化を進めてまいります。

#### (2) 対処すべき課題

#### (イ) 収益体質の強化

収支日計の取組み強化や、より効率的なシステム提案等によって既存センターの 効率アップを図るとともに、センター立上時の初期コスト低減及び早期安定稼働を 図るため、各支社・管理部を含めた全社を挙げたサポート強化を図ってまいります。 また、グループ間の更なる情報共有化を進め、業務品質の向上、グループ間取引の 拡大、インフラの有効活用によるシナジー効果を強めてまいります。

#### (ロ) 顧客満足度及び物流品質の向上

全員参加による顧客訪問の徹底や組織変更等により、お客様とのコミュニケーションをより強化してまいります。小ロット翌日午前配送や在庫を持たないスルー型物流、EC物流等、時代の変化とともにお客様のニーズも変化しております。この変化するニーズを的確にとらえ、スピード感のある問題解決型の提案をし、お客様へ"気付き"をご提供できるよう努力してまいります。また、クレーム発生の日々管理を組織的に行い、グループ全体の知恵を結集して、迅速な対応、物流品質の向上を目指します。

#### (ハ) 新規顧客の開拓

営業推進担当を中心に、より積極的な新規営業を実施してまいります。その取組みとして、新たに外部協力会社を発掘し、新規顧客の開拓をしてまいります。また、グループ間での情報交換を組織的に行い、グループ全体での共同営業活動を実施し、グループ全体での収益確保に向け取組んでまいります。目標として、毎期15社以上の新規受託を目指します。

#### (二) 人材の確保と育成

従来どおり、〇JTを中心とした人材育成を行ってまいります。グループ全体を対象とする社内研修「大須賀塾」の継続、センター長試験の充実、更には中途採用枠の積極設定により、次代を担う人材の確保と育成に努めてまいります。また、人材派遣の自社雇用化を促進し、より生産性の高い体質を構築してまいります。

#### (ホ) 管理体制の充実・強化

日々管理を再度周知徹底するとともに、各支社・管理部が管轄にとらわれることなく相互に連携し、多角的にサポート・管理監督を行ってまいります。また、不正 経理の再発防止のため、更なる管理強化、内部統制・コンプライアンスの遵守を徹 底し、健全な企業体質を構築してまいります。

#### (へ) 環境問題への取組み

地球温暖化防止の取組みといたしましては、事業用車輌の排出ガス削減のため、車輌の積載効率の向上による使用車輌数の削減を図るとともに、車輌の点検整備を強化いたします。また、環境配慮車輌の導入を促進し、排出ガスの削減に取組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

#### (3) 設備投資の状況

当連結会計年度の設備投資額(有形固定資産の他、無形固定資産への投資を含む)は、43億48百万円であります。

主な内容としましては、物流センター事業で15億99百万円、貨物自動車運送事業で27億40百万円、全社共通で8百万円であります。

#### (4) 資金調達の状況

特記すべき事項はありません。

(5) **事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況** 該当事項はありません。

#### (6) 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

- (7) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況 該当事項はありません。
- (8) 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況 該当事項はありません。

#### (9) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

	区		分	第45期 (2016年3月期)	第46期 (2017年3月期)	第47期 (2018年3月期)	第48期 当連結会計年度 (2019年3月期)
営	業	収	益(百万円)	95,204	99,191	103,476	115,919
経	常	利	益(百万円)	8,322	8,420	9,516	10,362
親会する	会社株 る当其	主に対	帰属(百万円)	4,726	5,053	5,575	5,905
1 1	朱当た	り当	期純利益(円)	257.79	265.88	293.35	310.71
総	Ĭ	至	産(百万円)	105,789	109,559	112,520	119,184
純	Ĭ	至	産(百万円)	47,885	53,078	58,641	64,614
1	株当	たり	純資産(円)	2,225.18	2,461.73	2,717.22	2,973.98

- (注) 1.株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数に基づいて算出しております。
- (注) 2.第45期において、2015年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。そのため1株当たり当期純利益額及び1株当たり純資産額については、株式分割が第45期の期首に行われたものとして算定しています。

#### (10) 重要な親会社及び子会社の状況

(イ) 親会社の状況 該当事項はありません。

#### (ロ) 重要な子会社の状況

会 社 名	資 本 金	議決権比率	主要な事業内容
株式会社スーパーレックス	245 百万円	53.4 %	物流センターの管理運営
高塚運送株式会社	60	70.0	貨物自動車運送
近物レックス株式会社	800	73.0	貨物自動車運送
東海乳菓運輸株式会社	32	70.0	貨物自動車運送
都運輸株式会社	25	(100.0)	貨物自動車運送
三重近物通運株式会社	20	(61.0)	貨物自動車運送
茨城県貨物自動車運送 株 式 会 社	30	(100.0)	貨物自動車運送
松本運送株式会社	17	93.4	貨物自動車運送
大浜運輸株式会社	30	100.0	貨物自動車運送
浜松興運株式会社	21	100.0	貨物自動車運送
株式会社ロジ・レックス	144	71.9	貨物自動車運送
株式会社ジェイビーエス	80	100.0	物流センターの管理運営
千葉三港運輸株式会社	50	100.0	貨物自動車運送
シュタープ株式会社	30	100.0	物流センターの管理運営
藤栄運輸株式会社	35	70.0	貨物自動車運送
千代田運輸株式会社	100	100.0	物流センターの管理運営
株式会社スーパーサービス	1	(100.0)	物流センターの管理運営
株式会社HMKロジサービ ス	34	67.6	物流センターの管理運営
株式会社エービーエクスプレス	10	(100.0)	貨物自動車運送
エ ク ス プ レ ス 近物ロケーションサービス 株 式 会 社	10	(100.0)	一般貸切旅客自動車運送事業

- (注) 1. 議決権比率欄の( )内は、当社の連結子会社が所有する株式の議決権比率を表示して おります。
  - 2. 連結対象会社は、20社であります。

#### (11) 主要な事業内容

物 流 セ ン タ ー 事 業……センター運営及びセンター配送 貨 物 自 動 車 運 送 事 業……一般貨物運送、特別積合せ貨物運送

#### (12) 主要な事業所

(イ) 当社の主要な事業所

本	社	静岡県浜松市南区
事業	所	浅羽営業所(静岡県袋井市)、成田営業所(茨城県稲敷市)、伊賀営業所(三重県伊賀市)、小牧営業所(愛知県犬山市)、綾瀬営業所(神奈川県綾瀬市)、あずみ野営業所(長野県安曇野市)、藤沢第一・第二センター(神奈川県藤沢市)、神戸西センター(兵庫県神戸市西区)、三重センター(三重県伊賀市)、春日部センター(埼玉県春日部市)、綾瀬第二センター(神奈川県綾瀬市)、掛川センター(静岡県掛川市)、福井センター(福井県あわら市)

## (ロ) 主要な子会社の事業所

株式会社スーパーレックス	本社(神奈川県相模原市中央区)、厚木センター(神奈川県愛甲郡愛川町)、神戸センター(兵庫県神戸市西区)、川口センター(埼玉県川口市)、北関東板倉センター(群馬県邑楽郡板倉町)、枚方センター(大阪府枚方市)、杉戸センター(埼玉県北葛飾郡杉戸町)、春日部センター(埼玉県北葛飾郡杉戸町)、岡山早島センター(岡山県都窪郡早島町)、相模原小倉センター(神奈川県相模原市緑区)
高塚運送株式会社	本社(茨城県結城郡八千代町)
近物レックス株式会社	本社(静岡県駿東郡清水町)、東北支社(宮城県仙台市宮城野区)、関東支社(東京都江戸川区)、中部支社(愛知県小牧市)、関西支社(大阪府大阪市住之江区)
東海乳菓運輸株式会社	本社 (静岡県静岡市葵区)
都運輸株式会社	本社(大阪府大阪市住之江区)
三重近物通運株式会社	本社 (三重県伊勢市)
茨城県貨物自動車運送株 式 会 社	本社 (茨城県水戸市)
松本運送株式会社	本社(長野県塩尻市)
大浜運輸株式会社	本社 (静岡県掛川市)
浜松興運株式会社	本社(静岡県磐田市)
株式会社ロジ・レックス	本社 (千葉県船橋市)
株式会社ジェイビーエス	本社 (千葉県船橋市)
千葉三港運輸株式会社	本社 (千葉県市原市)
シュタープ株式会社	本社 (新潟県新潟市)
藤栄運輸株式会社	本社(愛知県名古屋市天白区)
千代田運輸株式会社	本社(山口県防府市)
株式会社スーパーサービス	本社 (神奈川県相模原市中央区)
株式会社HMKロジサービス	本社 (大阪府大阪市中央区)、北柏センター (千葉県柏市)、南港センター (大阪府大阪市住之江区)
株式会社エービーエクスプレス	本社(東京都大田区)
近物ロケーションサービス 株 式 会 社	本社(大阪府大阪市住之江区)

#### (13) 従業員の状況

#### (イ)企業集団の従業員の状況

事業の種類別セグメントの名称	従業員数	前連結会計年度末比増減
物流センター事業	1,248(7,014)名	285(662)名
貨物自動車運送事業	3,386(1,287)名	△24 (△4) 名
全 社 ( 共 通 )	108(20)名	33 (2) 名
合 計	4,742 (8,321) 名	294 (660) 名

- (注) 1. 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は ( ) 内に年間の平均人員を外書きで記載 しております。
  - 2. 全社 (共通) として記載されている従業員数は、特定のセグメントに区分できない管理 部門に所属しているものであります。

#### (ロ) 当社の従業員の状況

従 業 員 数	前期末比増減	平 均 年 齢	平均勤続年数
779(5,157) 名	△16(180) 名	42.0 歳	9.0 年

(注) 従業員数には、社外からの出向者(43名)を含み、社外への出向者(4名)は含んでおりません。パートタイマーは()内に年間の平均人員を外数で記載しております。

### (14) 主要な借入先

	借	入	先		借	入	金	残	高
株	式 会	社 静	岡 銀	行					13,438 <sup>百万円</sup>
株	式 会	社 り そ	な銀	行					2,706
株	式 会 社	土 三 井	住 友 釒	艮 行					1,643
静	岡県信用	農業協同	組合連	合 会					1,332
株	式 会	社みず	ほ 銀	行					845
株	式 会	社 清	水 銀	行					589
株	式 会	社 横	浜 銀	行					560
株	式 会 社	商工組合	中 央	金庫					292
ک	ぴ あ 浜	松農業	協同	組合					200
株	式 会	社 百	五 銀	行					180

#### 2. 会社の株式に関する事項

(1) 発行可能株式総数 33,000,000株

(2) 発行済株式の総数 19,005,318株 (自己株式6,682株を除く)

**主 数** 2,774名

(4) 単 元 株 式 数 100株

(5) 大 株 主

株	主	名		持 株 数	持株比率
エムエフカ	ンパニー	- 株 式	会 社	2,310,000	12.15 %
日本トラスティ・サ	ナービス信託銀行	株式会社(信	託口)	1,383,500	7.27
BBH FOR FIDELIT (PRINCIPAL A	TY LOW-PRICEI LL Sector Su			1,248,000	6.56
日本マスタートラ	スト信託銀行株芸	式会社(信	託口)	888,500	4.67
GOVERNM	ENT OF	N O R W	7 A Y	796,900	4.19
大 須	賀	正	孝	500,000	2.63
大 須	賀	秀	徳	498,300	2.62
日本トラスティ・サ	ービス信託銀行株:	式会社(信託	三口9)	446,000	2.34
THE BANK OF	NEW YORK M	ELLON 14	0051	404,500	2.12
坪井		邦	夫	313,900	1.65

<sup>(</sup>注) 持株比率は自己株式(6,682株)を控除して計算しております。

#### (6) その他株式に関する重要な事項

特記すべき事項はありません。

#### 3. 会社役員に関する事項

#### (1) 取締役及び監査役の氏名等

#### (2019年3月31日付)

会社における地位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役会長	大須賀 正 孝	浜協サービス株式会社代表取締役社長 株式会社スーパーレックス取締役会長 日本3PL協会名誉顧問 静岡県トラック協会会長 全日本トラック協会副会長 浜松商工会議所会頭
代表取締役社長	大須賀 秀 徳	近物レックス株式会社取締役会長 株式会社スーパーレックス取締役
専務取締役	山崎裕康	統括本部長 株式会社スーパーレックス監査役
取 締 役	那須田 貴 市	常務執行役員 統括副本部長兼関西支社長
取 締 役	奥 津 靖 雄	常務執行役員 統括副本部長兼中部支社長
取 締 役	有 賀 昭 男	常務執行役員 統括本部営業担当兼関東支社長
取 締 役	山 岡 毅	執行役員 統括本部新規開発担当兼開発本部長
取 締 役	中 根 洋	株式会社スーパーレックス代表取締役社長 近物レックス株式会社取締役
取 締 役	宮 川 勇	
取 締 役	大 津 善 敬	
常勤監査役	横 原 幸 男	
監 査 役	杉山利明	
監 査 役	森 猛	

- (注) 1. 取締役宮川勇及び取締役大津善敬の両氏は、社外取締役であります。また株式会社東京 証券取引所の定めに基づく独立役員であります。
  - 2. 監査役杉山利明及び監査役森猛の両氏は、社外監査役であります。また株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。
  - 3. 監査役杉山利明及び監査役森猛の両氏は、企業経営者として財務及び会計に関する相当程度の知識を有するものであります。
  - 4. 当社は、全ての社外取締役及び監査役との間で、会社法第427条第1項及び当社定款の 規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任について、同法第425条第1項に定 める最低責任限度額を限度とする旨の責任限定契約を締結しております。

#### (2) 取締役及び監査役の報酬等の額

区分	支給人員	報酬等の額
取締役	11名 (うち社外取締役 3名)	242百万円 (うち社外取締役 3百万円)
監査役	3名 (うち社外監査役 2名)	12百万円 (うち社外監査役 3百万円)

(注) 当事業年度末現在の人員数は取締役10名、監査役3名であり、うち取締役1名は無報酬であります。

#### (3) 社外役員に関する事項

- (イ) 取締役 宮川勇
  - ① 他の法人等の業務執行取締役等の兼任状況 該当事項はありません。
  - ② 他の法人等の社外役員の兼任状況 該当事項はありません。
  - ③ 主要取引先等特定関係事業者等との親族関係 該当事項はありません。
  - ④ 当事業年度における主な活動状況

取締役会への出席状況及び発言状況

取締役会は17回開催中15回出席し、適宜取締役会の意思決定の適正性を確保するための助言、提言を行っております。

#### (口) 取締役 大津善敬

- ① 他の法人等の業務執行取締役等の兼任状況 該当事項はありません。
- ② 他の法人等の社外役員の兼任状況 該当事項はありません。
- ③ 主要取引先等特定関係事業者等との親族関係 該当事項はありません。

④ 当事業年度における主な活動状況

取締役会への出席状況及び発言状況

2018年6月14日就任後、取締役会は14回開催中14回出席し、適宜取締役会の意思決定の適正性を確保するための助言、提言を行っております。

#### (ハ) 監査役 杉山利明

- ① 他の法人等の業務執行取締役等の兼任状況 該当事項はありません。
- ② 他の法人等の社外役員の兼任状況 該当事項はありません。
- ③ 主要取引先等特定関係事業者等との親族関係 該当事項はありません。
- ④ 当事業年度における主な活動状況

取締役会等への出席状況及び発言状況

取締役会は17回開催中17回出席し、適宜取締役会の意思決定の適正性を確保するための助言、提言を行っております。また、監査役会は8回開催中8回出席し、監査結果についての意見交換、監査に関する重要事項の協議等を行っております。

#### (二) 監査役 森猛

- ① 他の法人等の業務執行取締役等の兼任状況 該当事項はありません。
- ② 他の法人等の社外役員の兼任状況 該当事項はありません。
- ③ 主要取引先等特定関係事業者等との親族関係 該当事項はありません。
- ④ 当事業年度における主な活動状況

取締役会等への出席状況及び発言状況

取締役会は17回開催中17回出席し、適宜取締役会の意思決定の適正性を確保するための助言、提言を行っております。また、監査役会は8回開催中8回出席し、監査結果についての意見交換、監査に関する重要事項の協議等を行っております。

#### 4. 会計監査人の状況

(1) 会計監査人の名称

有限責任監査法人トーマツ

#### (2) 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額

(イ) 当社の当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額

20百万円

- (ロ) 当社及び子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 43百万円
- (注) 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に 基づく監査の監査報酬の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できないため、当事 業年度に係る報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。

#### (3) 会計監査人の報酬等に監査役会が同意した理由

当社監査役会は、監査計画における監査時間及び監査報酬の推移並びに過年度の監査計画と実績の状況を確認し、報酬額の見積りの妥当性を検討した結果、会計監査人の報酬等につき、会社法第399条第1項の同意を行っております。

#### (4) 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、会計監査人の解任又は不再任に関する議案を決定し、取締役会は、当該決定に基づき、当該議案を株主総会に提出いたします。

また、監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査役全員の同意に基づき監査役会が、会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会におきまして、会計監査人を解任した旨と解任の理由を報告いたします。

#### 5. 会社の体制及び方針

#### (1) 株式会社の支配に関する基本方針

当社では、会社の財務及び事業の方針の決定を支配する者のあり方に関する基本方針については、特に定めておりません。

#### (2) 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な課題と位置付けており、直接的な利益還元と中長期的な株価上昇による還元を目指し運営を行っております。今後更なる事業規模拡大を実現していくため物流センター建設やAI・ロボットへの研究投資等へ重点的に内部留保資金を充当していきたいと考えております。事業拡大による収益向上を図ることで、株主の皆様へも安定的な配当を行う方針であります。

当期につきましては、2019年5月9日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の処分に関する決議をいたしました。当期の剰余金の配当につきましては、期末配当金1株につき35円とさせていただき、中間配当金30円を含め、1株当たりの年間配当金を65円とさせていただきました。

#### 期末配当に関する事項

- ① 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額 当社普通株式1株につき金35円 総額665,186,130円
- ② 剰余金の配当が効力を生じる日 2019年6月19日
- (注) 本事業報告中に記載の金額及び株式数は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
【資 産 の 部】		【負 債 の 部】	
流動資産	31,810	流動負債	36,539
現金及び預金	14,800	支払手形及び営業未払金	7,765
受取手形及び営業未収金	15,549	短期借入金	17,687
商品	5	リース債務	1,982
貯 蔵 品	166	未払法人税等	2,108
その他	1,519	未払消費税等	1,034
貸倒引当金	△230	賞 与 引 当 金	1,083
固定資産	87,373	役員賞与引当金	28
有形固定資産	79,602	厚 生 年 金 基 金 解 散 損 失 引 当 金	49
建物及び構築物	28,339	その他	4,800
機械装置	2,275	固定負債	18,030
車輌運搬具	481	長期借入金	4,598
土地	40,514	リース債務	5,235
リース資産	6,755	繰延税金負債	286
建設仮勘定	766	退職給付に係る負債	6,126
その他	468	厚 生 年 金 基 金 解 散 損 失 引 当 金	224
無形固定資産	2,567	そ の 他	1,558
借地権	1,251	負 債 合 計	54,570
リース資産	1	【純 資 産 の 部】	
その他	1,314	株主資本	56,472
投資その他の資産	5,203	資本金	6,547
投資有価証券	1,664	資本剰余金	6,466
長期貸付金	21	利益剰余金	43,469
長期前払費用	112	自 己 株 式 その他の包括利益累計額	△10 48
差入敷金保証金	1,775	その他有価証券評価差額金	266
操延税金資産	1,140	退職給付に係る調整累計額	△217
その他	596	非支配株主持分	8,093
貸倒引当金	△108	純 資 産 合 計	64,614
資 産 合 計	119,184	負債純資産合計	119,184

<sup>(</sup>注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

科 目		金	額
営業収益 営業原価			115,919 103,130
営 業 総 利 益 販売費及び一般管理費			12,789 2,875
営業 利益			9,913
受取利息及び配当 受取取 取 質 受 取 事 売 取 事	料料益入入	46 94 51 103 91 389	
そ の <b>営業外費用</b>	他	191	968
<b>営業外費用</b> 支 払 利	息損価他	165 39 244 70	519
経常利益特別利益			10,362
投資有価証券売却	〕益	114	114
特別損失減損損貸倒引当金繰入災害による損損害賠償	失額失金	11 185 25 62	284
税金等調整前当期純利益			10,192
法人税、住民税及び事業税 法 人 税 等 調 整 額		3,451 △ 160	3,290
			6,901
法 人 税 等 調 整 額 <b>益 対 期 純 利</b> する益 ままままままままままままままままままままままままままままままままままま			996
当期純利社非支配株主に帰属する 当期 親会社株主に帰属する 当期 期 純利			5,905

<sup>(</sup>注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:百万円)

私日	仝 嫍	利	(単位・日月円) 全 好
	並 領		亚 银
流 固有 無 投資	金 額  13,036 7,445 4,880 22 274 32 570 △187 39,426 28,801 14,049 689 2,002 132 243 9,886 1,665 132 439 43 388 7 0 10,184 918	流	金額 6,402 2,341 340 110 367 1,346 50 1,020 440 103 19 7 256 0 2,978 1,413 668 340 5555 9,380 42,877 6,547 6,453 6,453 29,886
電 話 加 入 権 水 道 施 設 利 用 権 投資その他の資産	7 0 <b>10,184</b>	資 本 準 備 金	<b>6,547</b> <b>6,453</b> 6,453
関係会社株 式 関係会社出 資 金 出 前払費 長期前払費 経 延税金	6,238 94 1 54 461	利 益 準 備 金 その他利益剰余金 固定資産圧縮積立金 別 途 積 立 金	48 29,838 107 14,779
ண 差 入 保 証 金 関係会社長期貸付金 そ の 他 貸 倒 引 当 金	682 1,716 80 △62	繰越利益剰余金 <b>自 己 株 式</b> <b>評価・換算差額等</b> その他有価証券評価差額金 <b>純 資 産 合 計</b>	14,952 △10 205 205 43,082
資 産 合 計	52,462	負 債 純 資 産 合 計	52,462

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

自 2018年4月1日) 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

科目		金	額
営 業 収 益			42,145
営 業 原 価			36,603
営 業 総 利 益			5,542
販売費及び一般管理	<b>費</b>		792
営 業 利 益			4,750
営業外収益			
受取利息及び配当	金	425	
受 取 賃 貸	料	83	
受 取 手 数	料	12	
助 成 金 収	入	72	
売 電 収	入	265	
その	他	88	948
営業 外費 用			
支 払 利	息	2	
賃 貸 収 入 原	価	47	
売 電 原	価	162	
その	他	17	230
経 常 利 益			5,468
特 別 利 益			
投資有価証券売却	益	114	114
特別損失			
貸 倒 引 当 金 繰 入	額	185	
災害による損	失	25	210
税引前当期純利益			5,372
法人税、住民税及び事業税		1,697	
法 人 税 等 調 整 額		△79	1,618
当 期 純 利 益			3,754

<sup>(</sup>注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

#### 独立監査人の監査報告書

2019年5月16日

株式会社 ハマキョウレックス 取締役会 御中

#### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員業務執行社員

公認会計士 水 野 雅 史 ⑩

指定有限責任社員業務執行社員

公認会計士 石 黒 宏 和 @

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社ハマキョウレックスの2018年4月1日から2019年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

#### 連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社ハマキョウレックス及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

#### 会計監査人の監査報告書 謄本

#### 独立監査人の監査報告書

2019年5月16日

株式会社 ハマキョウレックス 取締役会 御中

#### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員業務執行社員

公認会計士 水 野 雅 史 即

指定有限責任社員業務執行社員

公認会計士 石 黒 宏 和 ⑩

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社ハマキョウレックスの2018年4月1日から2019年3月31日までの第48期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

#### 計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

#### 監査役会の監査報告書 謄本

## 監 査 報 告 書

当監査役会は、2018年4月1日から2019年3月31日までの第48期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

- 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容
  - (1) 監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
  - (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査規程に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の従業員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
    - ① 取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び従業員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社を訪問して事業の報告を受けました。
    - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部統制システム)について、取締役及び従業員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
    - ③ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われていることを確保するための体制」(会社計算規則第131条各号に掲げる事項)を「監査に関する品質管理基準」(平成17年10月28日企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書並びに連結計算書類(連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表)について検討いたしました。

#### 2. 監査の結果

- (1) 事業報告等の監査結果
  - ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
  - ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
  - ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該 内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、 指摘すべき事項は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果 会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- (3) 連結計算書類の監査結果 会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2019年5月17日

株式会社ハマキョウレックス 監査役会 常勤監査役 横 原 幸 男 ⑩ 社外監査役 杉 山 利 明 卿 社外監査役 森 猛 卿

(注) 監査役杉山利明、同森猛は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以上

## 株主総会参考書類

#### 議案及び参考事項

#### 第1号議案 定款一部変更の件

#### 1. 提案の理由

株主のみなさまへのサービス拡充の観点から、会社法第194条に規定する単元未満株式の買増制度の導入をいたしたく、定款第9条(単元未満株式の買増し)を新設し、条文の新設に伴い、条数の繰り下げを行うものであります。

#### 2. 変更の内容

定款変更の内容は次のとおりであります。

(下線 は変更部分)

現行定款	変更案
(単元未満株式についての権利) 第8条 当会社の株主は、その有する単元未満株式について、次に掲げる権利以外の権利を 行使することができない。 1~3(記載省略) (新設)	(単元未満株式についての権利) 第8条 当会社の株主は、その有する単元未満株 式について、次に掲げる権利以外の権利を 行使することができない。 1~3 (現行どおり) 4 次条に定める請求をする権利
(新設)	(単元未満株式の買増し) 第9条 当会社の株主は、株式取扱規程に定める ところにより、その有する単元未満株式の 数と併せて単元株式数となる数の株式を当 会社に対して売り渡すことを請求すること ができる。
第 <u>9</u> 条~第 <u>45</u> 条(条文省略)	第 <u>10</u> 条~第 <u>46</u> 条(現行どおり)

#### 第2号議案 取締役9名選任の件

取締役全員(10名)は、本定時株主総会終結の時をもって任期が満了となります。 つきましては、取締役9名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重 要 な 兼 職 の 状 況	所有する当社 株 式 の 数		
1	*** * * * * * * * * * * * * * * * * *	1971年 2 月 当社 代表取締役社長 1984年 6 月 浜協サービス株式会社代表取締役社 長(現任) 2003年 4 月 株式会社スーパーレックス取締役会 長(現任) 2005年 7 月 静岡県トラック協会会長 2007年 6 月 当社 代表取締役会長(現任) 2012年 6 月 全日本トラック協会副会長 2013年11月 浜松商工会議所会頭(現任)	500,000株		
る助言	(選任理由) 大須賀正孝氏は、創業者として長年にわたり経営を担い、豊富な経験と実績を有しております。現在は代表取締役会長として、経験に裏付けられた的確な視点から経営全般に関する助言を行っており、重要事項の決定や業務執行に対する監督等適切な役割を果たしていることから選任をお願いするものです。				
2	光須賀 秀 徳 (1967年7月17日)	1992年4月 当社入社 2001年4月 当社入社 営業一部次長 2003年5月 当社 中部営業部長 2003年6月 当社 取締役中部営業部長 2006年4月 当社 取締役本社営業部長 2007年6月 近物レックス株式会社取締役副社長 2008年6月 当社 取締役副社長管理本部長兼経 営企画室長 2009年6月 株式会社フーパーレックス取締役 (現任) 2010年1月 当社 代表取締役社長(現任) 2010年8月 近物レックス株式会社取締役会長 (現任)	498,300株		
(選任	理由) 大須賀秀徳氏は		な部門に精通		

(選仕埋由)大須賀秀徳氏は、経宮者として豊富な経験と幅広い見識を有し、様々な部門に精通 しております。当社経営陣としてリーダーシップを発揮し、企業価値向上への貢献及び取締役会 の監督機能の強化を期待できることから選任をお願いするものです。

候補者番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重 要 な 兼 職 の 状 況	所有する当社 株 式 の 数
3	**	2001年9月 当社入社 経理課長 2003年5月 当社 管理部次長 2005年6月 株式会社スーパーレックス監査役 (現任) 2005年6月 近物レックス株式会社監査役 2005年6月 当社 執行空長 2007年4月 当社 取締役経理部長兼経営企 画室長 2007年6月 当社 取締役経理部長兼経営企 直室長 2007年6月 当社 取締役経理部長兼経営企 2008年6月 当社 取締役経理部長兼経営企 2008年6月 当社 取締役経理部長兼経営企 2009年10月 当社 取締役額行役員開発本部長 兼内部統制室長 2012年4月 当社 常務取締役執行役員 管理本部長兼内部統制室長 常務取締役執行役員 内部統制室長 2013年9月 当社 専務取締役執行役員 2015年6月 近物レックス株式会社取締役 2015年8月 当社 専務取締役 統括本部長(現任)	17,200株
(選任:   長の経   す。	理由)山崎裕康氏は、 験と実績により、企業	経理・財務分野で豊富な経験を有し、当社管理部長お 禁価値向上への貢献が期待できることから選任をお願	よび開発本部いするもので
4	寒 津 靖 雄 (1972年1月21日)	1999年7月 当社入社 2010年4月 当社 中部第三営業部次長 2011年4月 当社 中部第三営業部長 2012年4月 当社 執行役員営業本部副本部長 2014年4月 当社 執行役員中部支社長 2014年8月 当社 常務執行役員中部支社長 2016年6月 当社 取締役常務執行役員中部支 社長 2017年4月 当社 取締役常務執行役員統括副 本部長兼中部支社長(現任)	900株
	理由)奥津靖雄氏は、 ープの企業価値向上へ	当社物流センター事業 (3 P L) での豊富な経験を有の貢献が期待できることから選任をお願いするものです。	しており、当  テ。

候補者番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重 要 な 兼 職 の 状 況	所有する当社 株 式 の 数
5	<sup>あり</sup> が <sup>あき</sup> 男 有 賀 昭 男 (1964年6月8日)	2003年10月 当社入社 2008年4月 当社 関東第三営業部次長 2010年4月 当社 執行役員関東第二営業部長 2012年4月 当社 執行役員営業本部副本部長 2014年4月 当社 執行役員関東支社長 2014年8月 当社 常務執行役員関東支社長 2015年6月 当社 取締役常務執行役員関東支	2,200株
(選任	理由)有賀昭男氏は、	2018年4月 当社 取締役常務執行役員統括本	しており、当
社グル・	ープの企業価値向上へ	の貢献が期待できることから選任をお願いするものです 2004年3月 当社入社	۲.
	*** bh つよし 山 岡 毅	2004年3月 当社入社 2012年4月 当社 開発本部国内営業開発課長 2013年4月 当社 営業開発部長 2014年6月 当社 執行役員開発統括部長 2017年4月 当社 執行役員開発本部長兼統括本 部補佐	
6	山 岡 毅 (1976年4月12日)	2018年4月 当社 執行役員開発本部長兼統括本部新規開発担当 2018年6月 当社 取締役執行役員統括本部新規	500株
		2018年 6 月 当社	
(選任経験を	理由)山岡毅氏は、当 有しており、当社グル	社物流センター事業 (3 P L) において、新規営業に ープの企業価値向上への貢献が期待できることから選	おける豊富な任をお願いす
るもの	です。		
7	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	1999年12月 当社入社 2010年4月 当社 関西営業部次長 2011年4月 当社 関西営業部部長 2012年4月 当社 執行役員関西営業部長 2014年4月 当社 執行役員関西支社長 2016年4月 当社 常務執行役員関西支社長 2016年6月 当社 取締役常務執行役員関西支社	2,500株
	(1970年4月6日)	長 2017年 4 月 当社 取締役常務執行役員統括副本 部長兼関西支社長 2019年 4 月 当社 取締役執行役員統括副本部長 兼関西支社長(現任)	
(選任)	理由)那須田貴市氏は ループの企業価値向上	、当社物流センター事業 (3 P L) での豊富な経験を への貢献が期待できることから選任をお願いするもので	有しており、 です。

候補者番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重 要 な 兼 職 の 状 況	所有する当社 株式の数
8	齊 加 勇 (1942年7月22日)	1965年4月 鈴木自動車工業(現:スズキ株式会社)入社 2010年4月 財団法人浜松国際交流協会代表理事 2010年11月 浜松商工会議所副会頭 2013年4月 学校法人常葉大学評議員(現任) 2013年11月 浜松商工会議所相談役(現任) 2016年6月 当社 社外取締役(現任)	300株
程度の	取締役候補者とした選 知識を有しており、当 るものです。	任理由) 宮川勇氏は、企業経営者として、財務・会計 社グループの企業価値向上への貢献が期待できること	に関する相当 から選任をお
	まま つ よし たか 大 津 善 敬	1975年 4 月 株式会社静岡銀行浜松支店 入行 2003年 6 月 同行 執行役員浜松支店長 2007年 4 月 同行 常務執行役員西部カンパニー 長	
9	(1952年12月11日)	2016年7月 静甲株式会社 社外監査役(非常 勤)(現任) 2016年10月 東海澱粉株式会社 社外監査役(非	0株
(社外)	   取締役候補者とした選 しており、当社グルー	常勤)(現任) 2018年6月 当社 社外取締役(現任) 任理由)大津善敬氏は、企業経営等の豊富な経験や実 プの企業価値向上への貢献が期待できることから選任	績、幅広い見 をお願いする

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
  - 2. 宮川勇氏及び大津善敬氏は、社外取締役候補者であります。

ものです。

- 3. 宮川勇氏は、現在、当社の社外取締役でありますが、社外取締役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって3年となります。
- 4. 大津善敬氏は、現在、当社の社外取締役でありますが、社外取締役としての在任期間は、本株主総会終結の時をもって1年となります。
- 5. 当社は、宮川勇氏及び大津善敬氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同 法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づ く損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としており、 宮川勇氏及び大津善敬氏との当該契約を継続する予定であります。
- 6. 当社は、宮川勇氏及び大津善敬氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出予定です。

#### 第3号議案 監査役1名選任の件

監査役横原幸男氏は、本総会終結の時をもって任期が満了となります。つきましては、監査体制の強化・充実を図るために、監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。 監査役候補者は、次のとおりであります。

氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び 重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
横原 幸 男 (1949年12月18日)	1968年4月 現:とぴあ浜松農業協同組合 入社 2007年5月 当社 入社 2007年6月 当社 常勤監査役(現任)	7,400株

- (注) 1. 監査役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
  - 2. 当社は、横原幸男氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。なお、同氏の再任が承認された場合、当社は同氏との間で当該契約を継続する予定であります。

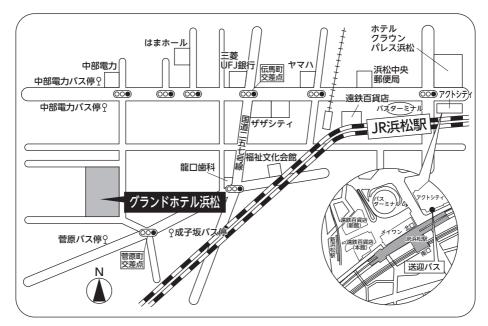
以上

## 株主総会ご案内図

会 場:静岡県浜松市中区東伊場1-3-1

グランドホテル浜松2階 (鳳の間)

電 話:(053)452-2112代



#### 【交通機関】

・IR浜松駅よりバスターミナル

③のりば 9 鴨江・医療センター行

9-22 鴨江・大平台一丁目行

------中部電力バス停下車

⑤のりば 20 宇布見・山崎行

\_\_\_ .....成子坂バス停下車

・タクシーの場合 JR浜松駅より約5分

【送迎バス】当日は、JR浜松駅 (アクトシティ南バス乗り場) より 送迎バスを運行 (9:00~10:15) いたしますので

ご利用ください。

※交通状況により多少の遅れが生じる場合があること、 ご了承ください。



